第７回 長野広域連合ごみ処理施設整備計画等専門委員会 議事録

［日　時］ 平成 23 年１月 18 日　13:30～16:45
［会　場］ 東京ステーションコンファレンス
［出席者］

専門委員	６名
長野広域連合	６名
須坂市	２名
日本環境衛生センター	１名
エイト日本技術開発	３名

委員会協議概要

（１）　報告事項

事務局から、ごみ処理広域化基本計画（案)、最終処分場の追加調査について報告を行った。

（２）　第６回委員会議事録の承認

議事録について承認された。

（３）　Ａごみ焼却施設環境影響評価用概要設計資料について

事務局から、Ａごみ焼却施設環境影響評価用概要設計資料について説明し、協議を行った。

＜委員意見等＞

・長野県が評価の前提としてどのような図面やパース等を求めているのかを確認する必要がある。
・環境に与える影響が最大となるもので評価をすることはよいと考える。
・休炉時を含めた悪臭対策をどのように実施するかによって予測条件が変わると考える。
・建物内に配置したり騒音対策をすることで、騒音、振動等の影響を低減している機器と、外に向かって騒音や振動が出て行く機器を選別する必要がある。
・環境省で 1,4-ジオキサンの対応を検討しており、今後の動向に注視が必要。

（４）　溶融飛灰処理について

溶融飛灰処理方法の最近の動向や研究の状況等について委員の見解を伺った。

以上